



## 人権について考えてみませんか？

「ジェyson先生は魚が苦手」「校長先生は魚が大好き」「校長先生は長距離走が得意ではない」「東野先生は長距離走が得意」——このように、人にはそれぞれ違いがあります。これを「個人差」と呼びます。

ある人にはかっこよく見えるものが、別の人にはイマイチに思えることがあります。ある人にはおいしく感じる食べ物が、ほかの人には口に合わないこともあります。また、心地よいと感じる場所が、人によっては落ち着かない場所だったりもします。



このような「感じ方」も、もともと人によって違うものです。もちろん、成長する中で変わることはありますが、基本的には自分でコントロールできるものではありません。だからこそ、他の人と自分が違うのはごく自然なことなのです。けれども、人はついその「違い」を嫌ってしまいがちです。「普通じゃない」「みんなと違う」「自分とは合わない」しかし、大切なのはここです。人は違っていても当たり前なのです。

そして、自分と違う相手に出会ったとき、どんなふうに接するかによって、その人の「心の成熟度」や「人としての大きさ」が見えてきます。心の中でどう思うかは自由です。しかし、口に出したり、態度に表したりすることは自由ではありません。嫌いだと思ってもいいし、合わないと感じてもかまいません。ただし、それをそのまま言動に移してよいかどうかは、慎重に考える必要があります。

想像してみてください。怒りや不満をすぐに表に出す人のそばにいたいと思うでしょうか。反対に、誰に対しても優しく、穏やかに接する人は、見ていて気持ちが良いものです。例えば、体育のチーム分けで、自分が「ちょっと苦手だな」と思っている子が同じチームになったとします。そのときに「えー、その人と一緒なら負けるじゃん」と言ってしまうと、相手は深く傷つきます。けれども、「一緒に頑張ろう」「苦手なところは支えるよ」と声をかけられる人は、周りに安心感を与え、チームの雰囲気を良くします。どんな相手にも前向きな言葉や態度で接することができる人は、自然と尊敬されます。そういう人は、きっと幸せな生き方ができるはずです。



何を感じてもかまいません。しかし、それを外に出す前に、ほんの少しだけ立ち止まって考えてみてください。口にした言葉には、自分の責任が伴います。もちろん、相手を励ましたり、喜ばせたりする言葉は、どんどん使っていきましょう。温かい空気をつくれるかどうかは、いつだって自分の選択次第なのです。

12月4日から10日まで人権週間です。「“人権”とはなんだろう？」中学生として考えてみませんか。

校長 廣澤 孝俊

### 12月行事予定

- 3日(水) 3年地域学力調査、3年三者懇談
- 4日(木) 3年三者懇談
- 5日(金) 3年三者懇談
- 7日(日) アンサンブルコンテスト奥能登大会
- 11日(木) 穴中タイム
- 19日(金) 3年薬物乱用防止教室
- 20日(土) 石川県中学校選抜卓球大会
- 24日(水) 終業式、生徒集会、通知表渡し
- 25日(木) 通知表渡し



### 1月行事予定

- 8日(木) 始業式、書き初め
- 13日(火) 3年地域学力調査
- 14日(水) 3年地域学力調査
- 20日(火) 学校公開
- 23日(金) 英語検定
- 24日(土) 奥能登吹奏楽合同練習会(輪島中)
- 27日(火) 生徒会委員会
- 29日(木) 1,2年到達度テスト
- 30日(金) 3年私立入試、1,2年到達度テスト





